

備前市事務事業評価表

事務事業名	自治公民館等整備事業（吉永）	コード	03-02-04-07
		担当課・係	吉永地域公民館
		担当者	小原龍子
事業実施期間	平成17年度～	電話	84-3839
総合計画 事業（政策）体系	大項目(基本目標)	地域文化と人が輝くまちづくり	
	中項目(基本施策)	生きがいのあるまちづくり	
	小項目(施策)	施設の整備充実	

事業について	
目的 (何のために)	各地区及び町内会が管理運営をしている公民館（自治公民館及び集会所等）に対して、地区社会教育活動の拠点施設としての充実、発展に役立てるための施設整備等に対する助成を行う。
対象 (誰・何を対象に)	吉永地域内の自治公民館36館
内容	自治公民館及び集会所等の新築、増改築、修繕、下水道排水設備工事、備品購入に要した経費に対し、40%の補助率（新築の場合50%）で、補助金限度額を超えない範囲において支給する。

事業の結果			
実施項目	17年度 回数など (単位)	18年度 回数など (単位)	回数など (単位)
補助金交付要望件数	1件	2件	
補助金交付実施件数	1件	2件	
補助金交付金額	116,000円	312,000円	
自治公民館総数	36館	36館	

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源				
	直接事業費	116	国庫補助金等	312	直接事業費	616	国庫補助金等				
	人件費	540	受益者負担	616	人件費		受益者負担				
	市債			市債							
合計	656	一般財源等	656	合計	928	一般財源等	928	合計	0	一般財源等	0

必要人員	0.05人	0.06人	
結果指標名	補助金交付件数	補助金交付件数	
結果指標量	1	2	
単位	件	件	
対前年比	-	200.00%	0.00%
活動にかかるコスト	656,000円	928,000円	
単位当たりコスト	656,000円	464,000円	
結果指標名			
結果指標量			
単位			
対前年比	-		
活動にかかるコスト			
単位当たりコスト			

事業の成果			
どのような成果を得ようとしているか	地区社会活動の拠点施設としての充実、発展に役立つための施設整備等の助成をする。		
成果指標名	実施率	式又は説明	実施件数/要望件数
	17年度	18年度	
成果指標量	1	1	
対前年比	-	100.00%	0.00%
到達目標値	1	到達目標年度	毎年度

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)	
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等： 社会教育法第42条	妥当性評価<A~E> B
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	各自治会が管理する自治公民館を社会教育活動の活動拠点として充実させるため、要望に対し適正に対応している。
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input checked="" type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である		
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	効率性評価<A~E> B
	手段の最適化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	整備内容により、補助率が1/2・2/5と定められており、受益者の負担は適正と考える。年度途中の増額補正等がないよう前年度において要望を取りまとめ、事務の効率化を図る。
	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	有効性評価<A~E> B	
有効性の評価	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	課題認識
	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	事業の目的を周知徹底し、必要性について精査する。

平成19年度の状況	<input type="checkbox"/> 重点化している <input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している	<input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input checked="" type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	説明 備前市自治公民館・集会所等施設整備事業補助金交付要綱に基づき、事務処理をしている。
目標値	結果指標量 1	結果指標量	
	成果指標量 1		

総合評価	要望の早期取りまとめによる事務の効率化を図る。	評価区分 <A~E> B
------	-------------------------	-----------------

平成20年度以降の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了
--------------	---	---	---------------------------------------

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	要望の早期取りまとめ	平成19年度	事務の効率化